

令和元年度 「霧が丘コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,855,000		14,855,000	14,855,000	0	横浜市より
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	150,500		150,500	98,300	52,200	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	151,500	0	151,500	135,202	16,298	
印刷代	150,000		150,000	133,171	16,829	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（古紙・利子他）	1,500		1,500	2,031	531	
収入合計	15,157,000	0	15,157,000	15,088,502	68,498	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	7,856,000	0	7,856,000	7,683,709	172,291	
給与・賃金	7,292,000		7,292,000	7,134,995	157,005	館長・時給スタッフ8名
社会保険料	550,000		550,000	538,895	11,105	
通勤手当	0		0	0	0	常勤職員
健康診断費	8,000		8,000	3,819	4,181	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,000	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,264,000	0	1,264,000	1,199,016	64,984	
旅費	27,000		27,000	13,680	13,320	出張旅費
消耗品費	282,000		282,000	293,200	11,200	事務消耗品費
会議賄い費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	222,000		222,000	211,951	10,049	
通信費	151,000		151,000	139,938	11,062	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	31,000	0	31,000	25,632	5,368	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	31,000		31,000	25,632	5,368	リース経費等
備品購入費	111,000		111,000	132,000	21,000	
図書購入費	123,000		123,000	154,701	31,701	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	21,600	3,400	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	21,000		21,000	9,738	11,262	
リース料	200,000		200,000	193,590	6,410	
手数料	31,000		31,000	2,986	28,014	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	347,000	0	347,000	326,833	20,167	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	347,000		347,000	326,833	20,167	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	3,492,000	0	3,492,000	2,815,275	676,725	
光熱水費	1,262,000	0	1,262,000	1,202,237	59,763	
電気料金	650,000		650,000	724,510	74,510	
ガス料金	520,000		520,000	431,533	88,467	
水道料金	92,000		92,000	46,194	45,806	
清掃費	990,000		990,000	907,947	82,053	日常・定期清掃費
修繕費	558,000		558,000	63,791	494,209	
機械警備費	61,000		61,000	60,195	805	
設備保全費	621,000	0	621,000	581,105	39,895	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	48,000		48,000	44,799	3,201	
電気設備保守	50,000		50,000	44,530	5,470	
設備総合巡視点検	40,000		40,000	32,569	7,431	
特定建築物年間管理・ガスヒートポンプ	150,000		150,000	121,772	28,228	
エレベーター	123,000		123,000	122,429	571	
自動ドア	16,000		16,000	11,772	4,228	
植栽管理	82,000		82,000	107,457	25,457	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	34,346	15,654	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費・1	27,000		27,000	27,141	141	空気環境測定
その他保全費・2	35,000		35,000	34,290	710	ウォータークーラー水質検査・保守点検
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,073,000	0	1,073,000	1,150,043	77,043	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,061,000		1,061,000	812,655	248,345	
印紙税	2,000		2,000	6,500	4,500	
その他（県市民税他）	10,000		10,000	330,888	320,888	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,125,000	0	1,125,000	1,913,626	788,626	
本部分	1,125,000		1,125,000	1,913,626	788,626	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	15,157,000	0	15,157,000	15,088,502	68,498	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				34,290		
管理許可・目的外使用許可収支				34,290		

(様式2)

令和元年度 霧が丘コミュニティハウス利用状況(団体+個人利用)

施設名 霧が丘コミュニティハウス

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合計		
4月	29	418	726	1,144	53	121	22	15	8	148	317	181	279	1,144	1,285	89%
5月	30	333	738	1,071	35	114	14	53	8	91	357	161	238	1,071	1,173	91%
6月	29	488	868	1,356	37	132	31	38	2	224	446	194	252	1,356	1,431	95%
7月	30	415	831	1,246	45	215	46	95	19	102	331	168	225	1,246	1,339	93%
8月	30	427	705	1,132	44	173	89	123	5	95	271	160	172	1,132	1,272	89%
9月	29	390	794	1,184	41	133	64	47	8	124	388	152	227	1,184	1,418	83%
上半期計	177	2,471	4,662	7,133	255	888	266	371	50	784	2,110	1,016	1,393	7,133	7,918	90%
10月	30	326	738	1,064	45	80	6	47	6	102	357	164	257	1,064	1,258	85%
11月	29	384	768	1,152	43	83	53	49	16	106	366	172	264	1,152	1,579	73%
12月	27	388	737	1,125	49	114	75	54	22	129	316	127	239	1,125	1,202	94%
1月	27	335	721	1,056	53	83	66	32	37	81	296	164	244	1,056	1,104	96%
2月	28	408	771	1,179	33	93	78	62	34	103	319	161	296	1,179	1,136	104%
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,381	0%
下半期計	141	1,841	3,735	5,576	223	453	278	244	115	521	1,654	788	1,300	5,576	7,660	73%
年間合計	318	4,312	8,397	12,709	478	1,341	544	615	165	1,305	3,764	1,804	2,693	12,709	15,578	82%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊数
4月	1,027	113	4	1,144			176
5月	974	96	1	1,071			151
6月	1,264	89	3	1,356			187
7月	1,127	108	11	1,246			217
8月	1,046	75	11	1,132			227
9月	1,074	104	6	1,184			148
上半期計	6,512	585	36	7,133	0	0	1,106
10月	975	88	1	1,064			165
11月	1,044	105	3	1,152			147
12月	1,033	87	5	1,125			136
1月	970	84	2	1,056			158
2月	1,089	86	4	1,179			158
3月	0	0	0	0			0
下半期計	5,111	450	15	5,576	0	0	764
年間合計	11,623	1,035	51	12,709	0	0	1,870

令和元年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
幼児親子	お話ポケットのおはなし会	第3木曜日	月1回	52組	107	15,800	5,200	21,000	有	100	5,000	21,000	講師1名助手2名謝金年3回
小学生以上	茶の湯入門	4月	1回	15	17	12,936	5,100	18,036	有	300	5,000	12,000	講師1名助手7名材料費6,036円
小学生以上	バトミントンで遊ぼう!	5月10月	2回	30	20	22,656	6,000	28,656	有	300	5,000	20,000	講師2名 体育館利用料3,000円 /1回 保健1,000円/1回 飲料代 656円
小学生以上	カーネーションの寄せ植えづくり	5月	1回	15	9	7,184	4,500	11,684	有	500	0	0	花苗代10,000円 培養土1,684円
成人	ヨガ教室	5・6・7月	6回	15	17	9,600	20,400	30,000	有	1,200	5,000	30,000	講師1名 6回講座
小学生以上	卓球をしよう!	6月11月	2回	50	34	14,214	6,800	21,014	有	200	5,000	12,000	講師1名助手1名 体育館利用料 3,000円/1回 保険料1,000円/1回 飲料代1014円
小学生以上	みどりでつながろう!	5月11月	2回	30	42	40,000	0	40,000	無		0	0	花苗代20,000円/1回
成人	はじめての写経講座	8月	1回	12	12	6,518	7,200	13,718	有	600	5,000	5,000	講師1名 教材費8,718円
幼～成人	過ぎし日に想いをはせて	8月	1回	30	12	815	0	815	無		0	0	書籍借用御礼お茶 815円
成人	LINE & インスタに挑戦してみる!	9月	1回	20	10	13,702	8,000	21,702	有	800	8,000	16,000	MICS2日間講座 教材費5,000円 お茶702円
小学生	こどもアート教室	9月11月	2回	10	20	11,848	2,000	13,848	有	100	5,000	10,000	講師1名 教材費3848円
成人	和を楽しむ～お茶と箏の夕べ～	9月	1回	30	17	36,509	5,100	41,609	有	300	5,000	13,000	講師1名 助手8名 材料費7128 円 緑区三曲協会演奏 20,000円 お茶1,481円
幼～成人	ゆうゆう霧が丘	11月	1回	300	200	12,166	0	12,166	無	0	0	0	体育館利用料5333円 材料費6833円
成人	フラワーアレンジメント	12月	1回	15	10	5,000	25,000	30,000	有	2,500	5,000	5,000	講師1名 材料費25,000円
成人	干支の作品作り	11月	1回	12	5	8,877	3,000	11,877	有	600	5,000	5,000	講師1名 材料費6,877円
成人	共読講座	1月	2回	20	16	10,708	0	10,708	無	0	5,000	10,000	講師1名 お茶代708円
合計			0	548	228,533	98,300	326,833	0	7,500	63,000	159,000		

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1	6月	トイレ内に掲示している注意書きが、剥がれかけていて見苦しい。	ご指摘いただいた掲示物をすぐに新しく作り直し貼り直しをしました。
2	10月	施設の利用者で、近隣の商店会の駐車場に車を停めている人がいます。	利用者の方へ確認し、駐車場利用の説明をする。館内・外の掲示板に商店会の駐車場利用について注意書きを掲示しました。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	4月	本屋大賞を受賞した本を新刊として並べる。	図書コーナーでは予約待ちの本が、すぐに読めて嬉しいです。本がきれいで気持ちいいですね、とお褒めの言葉をいただく。
2	5月	燕の巣作りが始まる	毎年恒例となっている燕の巣作りが始まり、今年は何羽ひなが育つのか楽しみです。と皆さんあたたかく見守って下さる。
3	6月	スリッパの拭き上げ	夏に向かい、裸足でスリッパを履く方が増える。除菌シートを利用して、こまめにスリッパを拭くことにしている。
4	7月	傘の貸し出し	急な雨が多く、持ち主不明の傘を貸し出し用に準備し、利用者の方に喜ばれています。
5	8月	元気な金魚を6匹いただきました	霧の里の池より、金魚を6匹いただきました。元気よく泳ぐ姿に子どもからご高齢の方まで、声を掛けてくれます。
6	9月	トイレの芳香剤を撤去する	香りに対して、過敏な方もいらっしゃるとのこと。無香の消臭剤に置き換えます。
7	10月	小学生以下児童の利用時間が2月まで冬時間になります	事前に利用時間変更のお知らせを掲示し、明るいうちに帰宅するように、声を掛ける。
8	11月	インフルエンザ等流行に備え、対策用品の準備、対応手順を確認する	もしもの時に備えて、スタッフ全員対応策の確認をすると共に、施設間での連携について再度申し入れを行う。
9	12月	クリスマスの飾り付け	季節が感じられるように、壁面装飾を行うが12月は特別です。利用者の方からは、毎年楽しみにしています。と声を掛けていただく。

令和元年度 備品一覧

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

No	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	可動式フィルムミラー1000		66,000	2	2020.3.5			増

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和元年度 修繕一覧

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	H31.4.23	リソグラフRZ570修理	23,976	(株)ワイソリューション
2	R1.6.25	霧の里給水管漏水調査修理工事	5,715	久保田建設
3	R2.1.21	事務室ドアカギ	34,100	(株)アクティブロック
合 計			63,791	

令和元年度 委託内容一覧

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H31.4.1～ R2.3.31	清掃業務	821,047	(株)スリーオークス
2	〃	空気環境測定	27,141	(株)スリーオークス
3	〃	設備機器保守(設備総合・特定建築物年間管理・ガスヒートポンプ・消防設備・エレベータ・自動ドア点検・害虫害獣駆除点検)	367,687	(株)ニチナンメンテ
4	〃	機械警備業務	60,037	京浜警備保障(株)
5	〃	自家用電気工作物保守	44,530	関東電気保安協会
6	7月	植栽剪定・草刈	73,500	久保田建設(株)
7	8月	冷水機保守点検(冷水機1箇所)	25,920	(株)OSGコーポレーション
8	9月	水質検査(冷水機1箇所)	8,370	(株)総合環境分析
9	10月	清掃業務	3,551	関東電気保安協会
合計			1,431,783	

令和元年度 横浜市霧が丘コミュニティハウス運営委員会開催報告

■第1回

日時	令和元年6月8日(土) 9時～10時
場所	霧が丘コミュニティハウス 研修室3
出席者	館長ほか、計13名。
議題	1. 利用状況について 2. 自主事業について 3. その他
意見等	高齢者ドライバーの事故が増えているので注意が必要。 利用要綱の追記について、5. (カ)登録の不許可・許可取り消しについて。当コミュニティハウスは学校型ではないため、地区センター条例に基づき運営している。明らかにほかに迷惑行為となる団体へは、適用される。

■第2回

日時	令和元年10月26日(土)17時～18時
場所	霧が丘コミュニティハウス 研修室1
出席者	館長ほか、計15名。
議題	霧が丘公園こどもログハウス・霧が丘コミュニティハウス合同運営委員会 ①委員紹介②利用状況報告・連絡③令和2年度スタッフ募集について④その他
意見等	各施設の状況報告より、夏の暑さ対策について関心が集まる。また、PC利用が出来ないことの原因について再度委員の皆さんと確認する。

■第3回

日時	令和2年3月14日(土)16時～17時
場所	霧が丘防犯防災活動センター
出席者	館長ほか、計11名。
議題	1. 利用状況報告 2. 自主事業報告 3. 令和2年度自主事業計画 4. 令和2年度スタッフについて 5. その他
意見等	コロナウイルス感染症拡大防止対策の為、3月1日より休館となる。利用者の方への対応について説明。消毒液など開館に向けて必要なものも手に入らない状況ではあるが、出来る事を最大限行う。

事故発生状況及び対応状況報告

	年月日	内 容(状況、発生場所等)	対 応 結 果(対応者)
1		なし	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

令和元年度 職員等に対する研修の実施状況

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

No	実施時期	研修名	研修内容(概略)	業者名
1	4月13日	学校家庭地域連携事業	「プラごみのゆくえ」 ～マイクロプラスチック汚染～	霧が丘連合自治会 霧が丘学園
2	4月22日	人権研修	横浜市HPより人権尊重のしおりを参考に、当館における対応について、意見交換・認識の共有をはかる。	自主開催
3	4月22日	個人情報の取り扱いについて	「個人情報取り扱い特記事項」を確認後、実情に合わせて確認を行う。	自主開催
4	5月30日	緑区防災ライセンスネットワーク連絡会	新型移動式炊飯器取り扱い説明 災害時炊飯訓練 発電機取り扱い ロープ結索	緑区役所
5	6月4日	消火避難訓練	併設するケアプラザ職員及び利用者・IISJ生徒、教師・コミュニティハウス職員及び利用者の参加で避難、誘導訓練を行う。	十日市場消防出張所
6	7月2日	防災研修会	施設見学 「そなエリア東京」防災体験・防災学習 「本所都民防災教育センター」都市型水害・地震・応急手当・煙体験	緑区役所
7	8月31日	夏期防災訓練 宿泊訓練	14時集合 宿泊準備(灯光器・発電機準備) 炊き出し訓練 トイレの設営 18時集合 夜間パトロール 朝食準備	霧が丘連合自治会 緑区役所
8	9月1日	夏期防災訓練 総合訓練	9時～11時半 4班に分かれて活動する 1. 受付・水汲み 2. 放水訓練 3. 担架、車椅子、リヤカー、おんぶ紐 救助者搬送訓練 4. 初期消火、煙ハウス体験	霧が丘連合自治会 緑区役所
9	10月21日	AED講習会	十日市場消防 日向所長より指導を受ける。AEDを使用して、普通救命法を学ぶ。 ケアプラザ・霧が丘公園ロゲハウススタッフとの合同研修	十日市場消防出張所
10	10月28日	防犯研修	緑警察署より講師を招き防犯について学ぶ。振り込め詐欺の様々な手口。対処法。不審者対応について。	緑警察署
11	10月29日	上級救命講習	長津田消防出張所にて、上級救命講習を受ける	横浜市防火防災協会
12	11月10日	家庭防災員研修	倒壊家屋からの救出訓練・ジャッキアップについて体験。風呂敷袋を使った応急処置の方法、いろいろな使い方体験。	十日市場消防出張所

13	1月18日	冬期防災宿泊訓練	コードリール春電機の扱い方	霧が丘連合自治会 緑区役所
14	1月19日	冬期防災総合訓練	9時～11時半 5班に分かれて活動する 1. 水汲み 2. 放水訓練 3. 初期消火訓練 4. 煙ハウス体験・起震車体験 5. 見学	霧が丘連合自治会 緑区役所
15	2月9日	防犯講座	「みんなで楽しく！安全パワーアップ教室」こどもの防犯について、子ども自身・保護者・地域それぞれの立場でどうすればいいのか。体験しながら学ぶ。	霧が丘連合自治会 緑区役所
16	中止	AED研修	緑消防署講師によるAED研修 (中山地区センター)	3/17実施予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
17	中止	接遇研修・人権研修	協会において講師を招いて、接遇研修。 事務局長による人権研修	3/17実施予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

令和元年度 利用者からの意見聴取集計報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	4月	茶の湯入門	茶道体験、初心者の方にも楽しみながら作法を覚えていただけました。
2	5月	カーネーションの寄せ植えづくり	母の日に向けて寄せ植えを作る。親子で参加される方も多く、にぎやかに寄せ植えを作ることが出来た。
3	6月	卓球をしよう	小学生から、ご高齢の方まで一緒に楽しむことが出来た。
4	7月	ヨーガ教室	6回19時半～の連続講座に、日中の慌ただしさから解放されて、良い気分転換が出来た。と喜ばれる。
5	8月	はじめての写経講座	身近なところで、写経を体験でき良かった。無の気持ちになりました。
6	9月	LINE&インスタに挑戦してみる	LINEの使い方がよく分かりました。安全性が確認できるなら、どんどん使ってみたいです。
7	12月	フラワーアレンジメント	花屋さんが移動してきたように、様々な花材が並び、花の知識を深めながら楽しくアレンジメントを作ることが出来ました。
8	1月	共読講座	読書の楽しみを、また一つ増やすことが出来ました。
9	通年	花壇・受付の装飾	いつも、季節を感じる事が出来て楽しみです。
10	3月	利用者懇談会回答アンケートより	施設がきれいで気持ちよく使わせていただいています。とのこと、引き続き施設の環境美化に取り組みます。

令和元年度 光熱水費内訳

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

項目	電 気		ガ ス		水 道		月 計
	料金(円)	使用量(kwh)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)
4月	48,980	1,687	34,046	250	8,183	15.6	91,209
5月	43,770	1,502	9,671	65	3,066	2.0	56,507
6月	48,260	1,694	15,878	113	5,213	9.7	69,351
7月	52,795	1,794	28,222	211	3,066	2.0	84,083
8月	55,670	1,908	99,411	818	5,919	12.8	161,000
9月	49,699	1,752	62,293	503	3,066	1.0	115,058
10月	46,924	1,642	20,115	230	2,196	4.5	69,235
11月	55,600	2,096	5,453	47	3,066	2.0	64,119
12月	84,735	3,747	41,760	418	3,686	13.9	130,181
1月	86,534	3,896	53,719	548	3,124	2.0	143,377
2月	79,993	3,514	41,312	418	2,485	5.0	123,790
3月	71,550	3,013	19,653	183	3,124	1.0	94,327
合 計	724,510	28,245	431,533	3,804	46,194	71.5	1,202,237

基本協定書等に定めた目標の達成状況について

- (1) 年間利用者数及び稼働率の増加に向けた取り組みとその達成状況について（目標 平成30年度実績対比プラス2%）

令和元年度実績対比プラス2%の達成状況

	平成30年度	令和元年度	前年比
稼働率（団体のみ）	18.7%	19.8%	105.9%
年間利用者数	15578人	12709人	82%

登録団体数

	平成30年度	令和元年度
地域 （自治会・委嘱団体・PTA・学校 等）	28	27
体育系 （ダンス・ヨガ 等）	21	27
文化系 （絵手紙・コーラス 等）	26	20
合計	75	74

以上のような達成状況となりました。

文科系の登録団体数が減りましたが、体育系の団体が増え稼働率は前年を上回る結果となりました。

年間利用者数は、図書コーナーの充実、自習室の利用など利用者の増加が続いていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策による3月からの休館の影響もあり減少となりました。

今後の稼働率向上のためには、文化・音楽系団体への積極的利用の勧奨、夜間利用率の向上を目指しての、近隣事務所・事業所への勤務終了後の利用方法（サークル活動・勉強会）の提案・PRなどを行う等、更なる努力を行ってまいります。

個人利用者向けに図書コーナーの充実に力を入れています。
蔵書数は 4513 冊。定期的に話題の本など新刊を用意し、地域へは「図書コーナーだより」を配布。新しい来館者を増やすことに繋げています。

また、館内閲覧用に人気の月刊誌を置いたところ、毎月楽しみに読みに来られる方が増えました。

平成 27 年度 11 月より、貸し出し時間を変更したことから、貸し出し冊数、利用される方が増えました。

近隣学校への「勉強の場」の充実として研修室 2 を 27 年 4 月より「自習室」専用とし、より勉強に集中できるよう机を閲覧机調に改修し、広報紙を通して P R などを行いました。

定期試験前の中高生、入試の前、また日中は成人の方の利用も多くあり、夏休みなど長期休みの時期は、多くの方に利用されています。

(2) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みとその達成状況について

誰でも気軽に参加できる自主事業を企画・実施し「いきいきと心豊かな生活をおくれるきっかけづくりや、仲間づくりをコーディネートすることを目指してきました。幅広い年齢層を対象とした自主事業につきましては、～子どもと大人が一緒に楽しめる～ことを内容とした事業を行いました。

主な実施自主事業

対 象	事 業 名	内 容
成 人	介護は十人十色	介護資格をお持ちの林家源平師匠をお迎えして、実際、仕事をされた現場での体験を、笑いを交えてお話しをして頂きます。「十人十色」の言葉通り、様々な方がおられるが、「自ら声をかける・笑顔で接する・楽しくやりましょう。」の精神で、と仰っておられます。介護する側、される側の状況に関心があるようですので、大変意義あるものです。
幼児～成人	過ぎし日に想いを はせて	8 月 15 日 終戦記念日に合わせて、関係書籍・写真集の閲覧を終日行いました。だれでも、気軽に立ち寄り想いを寄せる場の提供となり、幼児から成人まで幅広く利用いただきました。

幼児・親	おはなしポケットのおはなし会	幼児の親子対象で、お話を聞いたり、うたったり、手遊びをしたり、親子で絵本に親しむ初めの一步として、開催しています。親子共々、自宅とは違った楽しさ、仲間との触れ合いもあって、人気があります。
幼児・小学生	こども絵画教室	絵画・貼り絵・工作等で四季を表現します。細かい作業や、考える事で感性を伸ばしていきます。
成人	大人のためのメイクアップ講座	専門のメイクの方から、自分に合ったメイクの方法を教わりました。アンチエイジング講座、肌年齢に合わせた講義と実践方法が好評を得ました。
小・中学生 成人	卓球をしよう	広い体育館のスペースを使って、こどもから大人まで、卓球を通して交流を図っています。普段触れ合う事の少ない交流も生まれます。初心者から経験者を問わず、卓球を楽しみます。
成人	茶事で夕涼み	立礼の形での、お点前を楽しみます。夏の暑い盛り、夕涼みを兼ねて夜間の自主事業です。演出として、箏の演奏も楽しみました。
成人	クリスマスリース作り	クリスマスに向けて、ドライフラワーによるリースを作りました。アレンジによって、クリスマスに限らず飾る事が出来ると好評でした。
成人	終活セミナー	より良き老後を迎えるための知識を、専門家を迎えて教えていただきました。少人数の参加のため、聞きたいことを聞ける懇話会のような和やかな会となりました。
幼児～成人	ゆうゆう霧が丘	ケアプラザ・霧が丘社会福祉協議会との共同開催。年に1度の館をあげてのイベントです。利用団体による発表の場を設けています。

成人	おやすみ前のヨガ教室	利用者の少ない夜間に自主事業を開催。日中の喧騒から離れた、夜の時間に心も身体もほぐします。
小学生～成人	和楽器を楽しもう	日本の伝統楽器、箏・三味線・尺八を体験する。 講師の方の演奏を鑑賞する。
成人	写経のすすめ	無心になる時間を経験する。 8月のお盆の時期に合わせて開催。 写経の心構え等ご指導いただく。
成人	LINE&インスタに挑戦してみる	高齢者の方向けの LINE とインスタグラムを紹介する講座を開催。 興味はあるが、利用したことがなかった方たちに体験しながら、その楽しみ方を伝えることができた。
小学生～成人	バドミントンで遊ぼう	ラケットの握り方から、体の動かし方まで、初心者でも楽しめる講座。 レベルに合わせて講師の方が指導して下さる。
成人	共読講座	本を通して、人との出会いを楽しみます。 様々な思いを語り合う、新しい形の読書会です。

その他、令和元年度は全 16 の自主事業を開催しました。

(3)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みとその達成状況について

※開館以来、地域の支援連携協力をいただきながら、稼働率向上の為、上記以外にも様々な事業に取り組んできました。

地域・複合施設との連携事業

- ◆子どもから高齢者まで、交通事故ゼロを目ざし、事故にあわないように対処法を学ぶため、スタントを行い実際の事故状況を再現する『スーパードライバーズ』を招き、交通安全教室を開催。
- ◆中国雑技・変面ショー・二胡演奏実施。特に高齢者や車イスの方に来ていただいて、変面ショーの素晴らしさ、雑技・二胡に感激され拍手を送っていました。
- ◆霧が丘地域の誇れる防犯防災活動の一環で、スローガン「地域防災・いざ！

という時自分の役割は？」に適した行動がとれるよう、自分の役割を知り、実践できるように学ぶ為の講演会を実施、また、説明と共に防災機器の展示・練習等々を毎年、事業の中で実施してきています。

- ◆3周年・5周年の節目には「ゆうゆう霧が丘」として、ケアプラザ・コミュニティハウス・地域防災活動センターとの事業を行い、以降毎年の恒例行事として定着しています。
- ◆「東日本大震災を忘れない」をスローガンに被災した経験を語る朝日館の女将による「朝日館女将のてんてこ舞い日記」講演会の実施。
実体験と、実情について聞くことの出来る貴重な経験となった。
- ◆「認知症ってどんなもの？」講演会を開催。
見守り、支援のあり方について知る機会を得る。
- ◆「ゆうゆう霧が丘」において古本市を開催しました。
本には愛着のある方が多く、回収を知ると何回も足を運び持ち込んで下さる方がいらっしやいました。
また、この機会に初めて来館した方もいらっしやり、古本市も盛況となりました。
- ◆きて！みて！霧の里開催。
霧の里を開所して10年となる節目の年を迎えました。霧が丘地域スポーツ広場・霧が丘ケアプラザ・インディアインターナショナルスクールインジャパンと協力して、イベントを開催。初めての試みではあったが、多くの方に楽しんでいただけた。また、各施設間の連携が深まる事に繋がりました。
- ◆こども防犯教室
「みんなで楽しく！安全パワーアップ教室」緑区役所・連合自治会との共催による、こどものための防犯教室を開催、こども・保護者・地域それぞれの立場から、防犯について考えながら学びました。

コミュニティハウス自主事業

- ◇広い敷地内の花壇に、毎年春と秋に花植えの実施。
- ◇夕方の稼働も考慮して、七夕の夕べやお月見の時期に茶道とお琴のコラボレーションの事業の実施。
- ◇夏休みは親子でのドッジボール大会、体操ゲーム遊びの実施。
ハワイアンストラップ作り。
- ◇健康促進の為、太極拳で交流実施。
- ◇冬は、雛飾りの作製・和心を楽しむため、絹糸での指ぬき・ミニ手まり針山作り。
- ◇クリスマスリース作り・フラワーアレンジメント。

- ◇「片付け上手で快適ライフ」納得整理術を学ぶ。
- ◇「書の時間」手書きの良さを味わいながら、書の基本・季節の作品作りに挑戦した。
- ◇「イスに座って出来るヨーガ」椅子を利用して出来るヨーガ教室の開催。
座ることが困難な方や、気軽に参加していただけることが出来好評を得る。
- ◇夏のお盆の時期は、来館者が少なくなりますが8月15日の終戦記念日には、関連図書を中学校よりお借りして「過ぎしに想いをはせて…」を開催しています。立ち寄った方からは、忘れてはならない事ですね。ぜひ続けて下さいねとの、お声を掛けていただきした。
- ◇「老前整理」～よりよき明日を迎えるために～
良く耳にする終活について、まず何からどのようにすれば良いのか、専門家を招き、講座を開催する。分かりやすく、参加して良かったと喜ばれる。
- ◇ひなまつりのフラワーアレンジメント
ひなまつりに向けて、桃の花のフラワーアレンジメントを教えていただく。ひな人形を飾らないご家庭でも、桃の花を飾りひなまつりの雰囲気を楽しめると好評をいただく。

◇はじめての SNS

今話題の、line・Twitter・Facebook・Instagramを知る講座。
興味はあるが、なかなか体験することが出来ない。また、言葉はよく聞くがどのように使うものなのか分からない、といった方向けに開催したところ、大変分かりやすく勉強になりました。これから、自分で始めて見たいです。
と、入門講座として好評でした。

◇バトミントンで遊ぼう

緑区バトミントン協会より講師をお呼びしてバトミントン教室を開催しました。熱心な指導に、子供から大人まで楽しみました。

◇カーネーションの寄せ植え作り

母の日にちなみ、カーネーションをメインに季節の花の寄せ植えを楽しみました。子供から大人まで、それぞれ雰囲気の違う作品が出来上がりました。長く花が楽しめたということです。

◇ゆる～い体操教室

健康寿命を延ばそう、をスローガンに体を動かしながら頭も使う体操教室を開催。3か月6回の講座は、毎回定員近い方の参加で賑わいました。

◇ヨーガ教室

3か月6回の連続講座として、ヨーガ教室を開催しました。
女性中心の、サークル活動として継続した活動に繋がりました。

※施設のアピールとご利用いただくために、館内に掲示するだけでなく地域の霧が丘連合自治会にご協力をいただきまして、ご案内を13自治会に回覧・掲示をお願いしてきました。住民の皆様に見ていただくには最良の手段で、すぐに電話申し込みが入ります。実際の事業は楽しかったわ、参加してよかった等、皆さまに喜ばれ、今度はいつですか？と、聞かれる程です。

1. 利用者懇談会でのニーズ把握

年1回開催される利用者懇談会には、登録団体を主として多数の参加を得ています。団体他からの意見で実現可能なものがあれば取り入れ、館運営の活性に繋げています。

複合施設として、コミュニティハウスだけではなく施設全体の利用ルールについて、確認しご理解いただいています。

年1回の大切な会でしたが、令和元年度は休館のため中止としました。事前に居いただいたご意見を大切にしていきます。
また、休館のお知らせに何度も電話連絡をすることもあり、会話の中から気づきを得ることもあり、今後の運営に生かしてゆきたいと考えています。

2. その他

区民利用施設協会としてホームページを作成しました。霧が丘についても視覚に訴え、わかりやすい内容として稼働率・利用者数のUPにつながるよう、PR対策に取り組めます。

子どもの居場所作りとして、夏休み・冬休み・春休みの長期休暇期間中に限り将棋やオセロなどで遊ぶことの出来る「遊べるコーナー」を設営し喜ばれています。

図書の貸し出し時間の見直しを行い、平日10時～20時 日祝10時～15時に変更したところ、借りやすくなり利用しやすくなったと、喜ばれました。

貸し出し冊数、新規利用者の増加につながりました。

令和元年度は、利用される方が、読みたい本を見つけやすくなるために、蔵書の管理をスタッフ全員で行うとともに、本棚の整理も行いました。

霧の里の取り組みとして、プール跡地が「憩いの庭」に生まれ変わりました。新しく花も植えて、木々も美しく剪定され、利用者の方や通りかかる方の目を楽しませ、写真を撮ったり、絵を描く方もいらっしゃいます。

複合施設ということで、必ずしもコミュニティハウスの利用者とは限りません。また、他施設の利用について尋ねられることがありますが、スタッフ一同臨機応変に、利用者の方の立場に立って対応するよう心がけています。

令和元年度（霧が丘コミュニティハウス）自己評価表

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	<p>（１）地域特性、地域ニーズ</p> <p>霧が丘地区は、大学・高校・小中一貫校が整備された新興住宅地と環状4号線沿いの商業施設が連なる地域となっています。</p> <p>利用圏は霧が丘連合自治会を中心とした範囲の地域となっています。霧が丘は、安定した地域社会を構成しており、連合自治会を中心に防犯、防災に力をいれた高い地域力をもつ地区となっています。このような霧が丘地区の築かれた地域コミュニティをさらに醸成できるよう、地域とのつながりを大切に、幼児から高齢者まで幅広い世代が安全に安心して、さらに気軽に利用できるような施設運営を心がけてまいります。</p>	<p>学生の多く通う町のため、静かに勉強に集中できる場所とし個人の利用者が増えています。自習室・図書コーナーでは資格試験等に臨む成人の方の利用も増えています。</p> <p>また、防災拠点の中の施設である事からスタッフも積極的に関わり、共に考え協力をしています。</p>	<p>PC・スマホ・タブレットなどを利用して学習、また仕事をしたいと希望する方がいらっしゃいます。図書コーナー・自習室共に利用いただけないことを、丁寧に説明してご理解いただくことが大切です。</p>	
	<p>（２）公の施設としての管理</p> <p>公共施設であることから、利用者の要求をかなえるばかりでなく、区民全体の施設であり、公平に利用していただくことをご理解していただき、ルールを守るだけでなく、マナーのある施設利用をお願いしてまいります。また、ケアプラザやインターナショナルスクールが併設された複合施設の中の一施設として、互いに協力しあい、誰もが安全・安心に利用できる施設管理に努めてまいります。</p>	<p>施設全体を通して、利用者の方に同じルールを守ってご利用いただいている事が、施設全体の美化に繋がっています。何かあれば各施設のスタッフ同士連絡を取り合います。初めての方には、複合施設としての分かりにくさが有るようですが、どの施設を利用の方にも丁寧に同じく接しています。</p>	<p>街に外国籍の方が多く住んでいます。利用される方も増えているため、必要と感ずることは英語表記を掲示し、丁寧な説明を心がけます。</p>	
	<p>（３）利用者ニーズの把握と運営の反映</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者アンケートなどにより、利用者の声をコミュニティハウスの運営に反映してまいります。 利用者のニーズは、定期的なアンケート調査を行い、行政との調整や費用対効果を十分検討し、可能な限り自主事業や施設運営に反映してまいります。 	<p>運営委員会を6月10月3月の3回行い、様々な角度からのご意見ご提案をいただきと共に、利用者懇談会を年1回開催し立場の違いか</p>	<p>利用者の方との関わりを通して、気が付いた点があれば、スタッフ全員で引き続き共有しています。</p>	

	<p>【数値目標】利用者懇談会にて事前アンケート実施 年1回 自主事業開催時 アンケート実施</p>	<p>ら見えてくる施設へのご意見を大切にしています。自主事業では毎回アンケートを実施するとともに、日々個人でご利用いただく方からの様々なご意見も、スタッフ全員で共有し課題の解決に知恵を出し合っています。</p>		
	<p>(4) 利用者サービス向上の取組 団体利用の皆様には、特に公平な対応を基本とし、安心・安全で満足いただける施設とお客様の意識を持った対応を心掛けるとともに、より利便性が高まるよう、地域ニーズや利用者の声に耳を傾け、霧が丘コミュニティハウス運営委員会（以下「運営委員会」と言う。）の提言などを尊重して、地域の力や知恵をいただき管理運営に生かしてまいります。</p>	<p>利用者の方が快適に利用できるように必要な備品の購入・修理等を行います。 日常の清掃・点検を欠かさず問題があれば直ぐに対応をします。 17時からの勤務時には、霧の里外周を回り美化活動に努めています。</p>	<p>常に利用者の視線を大切に施設運営するよう心掛けています。 貸し出し物の中には不具合も出てきています。 その都度、迅速に対応して行きます。 DVDの操作等、操作のわかりにくいものは、取り扱い説明書を掲示して行きます。</p>	
<p>業務運営</p>	<p>(5) 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長 1名を配置します。地域に精通し、施設管理や運営に意欲があり、かつ地域や関係機関との調整の出来る人材を配置します ・館長補佐 1名を配置します。館長休暇日の館長代理として勤務につけるよう地域に精通し、施設管理や運営や自主事業の企画に意欲があり、かつ館長の補佐のできる人材を配置します。 ・スタッフ 夜間7名を配置します。利用者の対応や苦情などに的確に対応でき、協調性のある人材を、地域での活動実績にも配慮しながら採用します。近隣地域からのスタッフを採用することにより、勤務の交代が必要なときでも調整が容易で、人員体制を円滑に維持できます。 	<p>毎月の調整会議では、確実に勤務の確認を行い、急な変更の時には連絡を取り合います。 特に、夜間勤務のスタッフが朝の臨時勤務に入る時には必ず前日に電話確認を行います。 また、街の中の様々な事柄を話し合い運営や自主事業のテーマに取り上げます。</p>	<p>夜の勤務スタッフが昼の臨時勤務に入る。昼の勤務スタッフが夜の勤務に入る事で、一日を通しての館の有り方に気付きます。 小さな気付きの積み重ねから、気持ちよく利用していただくヒントを見つけてゆきます。</p>	

	<p>(6) 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティハウス及び施設協会内に緊急連絡体制が整えられています。万一のさいの迅速な初動体制を確保するとともに、併設の施設との間の連絡体制を整備し、情報の共有化と相互扶助にも努めています。 ・緑消防署の指導を受け、年2回霧の里一斉消防訓練を実施しています。 年1回AED講習会の実施をしています。 ・緑警察署の指導を受け、防犯対応研修を実施します。 ・協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定例的に職員間で確認します。 <p>また、地域との連携により火災等に備えて、スタッフへの防災訓練等を複数回実施し、防災力の向上に努めてまいります。</p>	<p>緊急連絡網を掲示。 霧の里一斉消防訓練年2回 6月11月実施 水消火器訓練 霧が丘総合防災訓練年2回 9月1月参加 初期消火器訓練 AED講習会 10月実施 地域の防犯パトロールへの参加および講習会への参加。</p>	<p>日中1人での勤務。 夜間2人での勤務。それぞれの動きを全員が確認しておく必要があります。 引き続き、調整会議を通しヒヤリハットの共有をすることで事故の防止につなげていきます。 緊急時には、施設間の連携も大切です。</p>	
	<p>(7) 設置理念を実現する運営内容</p> <p>当協会は、区民利用施設（地区センター、コミュニティハウス）の管理運営及び区民が参加する活動への協力等を通じて、区民を主体とした活動とふれあいのある快適な地域社会の実現に貢献していくことを目的として活動しています。</p> <p><緑区区民利用施設協会執務方針></p> <p>区民サービスの向上と効率的な運営を基本に業務の質の向上に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様の声をよく聞き、快適な施設環境を提供します。 ・個人情報保護・金銭執行管理・執務執行管理を適正に行います。 ・職員間の情報共有を進め、コミュニケーションを密にします。 ・お客様が安全に安心して利用できるよう万全な危機管理を行います。 	<p>利用者の方へは挨拶を欠かしません。 事務室勤務中は、窓口に背を向けないように勤務につきます。 研修室は常に清潔に美しく整備しています。 個人情報に関しては研修を行い、スタッフ間の会話にも気を付けています。 施設内・敷地内を一日3回巡回しています。</p>	<p>複合施設として、他の施設を利用している方へのご案内には、他の施設の基本的な情報が必要です。 霧の里会議より、他施設の情報を得ると共に、引き続きスタッフ全員に周知していきます。</p>	
	<p>(8) 利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用要綱に基づいて運営する事を基本にしながらも、できる限り利用者の要望に沿った、柔軟な運営をいたします。 ・申込状況に応じて、研修室の利用について弾力的に対応します。 ・個人利用の出来る、図書コーナーまた自習室の利用方法について、広く知っていただけるように地域への回覧掲示板などの活用を工夫し、広報活動へ力を入れていきます。 ・図書コーナーへの新刊本のお知らせ、くつろいでいただけるスペース作りの工夫を取り入れます。 	<p>「コミュニティハウスのお知らせ」専用コーナーや作品の展示を通して、利用者のかたの目を引く工夫を心がけています。 自主事業の開催が決まっているものは、早目に窓口にてご案内します。 図書コーナーには、話題の</p>	<p>回覧・掲示板について、利用者の方から感想をいただくことがあり、広報の励みになります。 地域回覧に時間差があり、館内での案内を広くお知らせして行きます。 個人利用の出来るスペースを知っていただく、工夫をして行きます。</p>	

		<p>新刊を購入。また希望図書を募り購入しています。</p> <p>貸し出しの時間 月～土 10時～20時 日祝 10時～15時 は喜ばれています。</p>		
	<p>(9) 本市重要施策に対する取組</p> <p>ア 情報公開 「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」の趣旨にのっとり、霧が丘コミュニティハウスの情報公開規程を作成し、指定管理業務に係る情報の公開に対応していきます。</p> <p>① 事業報告書を常に閲覧できるようにします。</p> <p>② 自治体が公開している資料（オープンデータ他）を活用した地域課題情報を発信します。</p> <p>イ 人権尊重 ① スタッフを対象とした研修を積極的に進め、人権への気付きの感覚を高めます。</p> <p>② 人権尊重の方針を地域住民の方にご理解いただくため、リーフレットの配架等により発信します。</p> <p>ウ 環境への配慮 ① 横浜市の「3R夢プラン」を進めるとともに、LED灯を積極導入し、省エネを推進します。</p> <p>② コミュニティハウスの内外に花や緑を置き、環境に配慮します。</p> <p>エ 市内中小企業優先発注 「横浜市内中小企業振興基本条例」に基づき、業務委託や物品の購入は、市内中小企業に発注します。</p> <p>オ 障害者福祉政策 この施設は、EV・斜路・多目的トイレなどが設置され、ハード面では相応の水準にあり、重要なのは職員の障害に対する理解と暖かな目線です。併設地域ケアプラザと共に意識を醸成いたします。</p> <p>カ 男女共同参画政策 ドメスティックバイオレンス防止等男女共同参画の意識啓発パンフレットを配架するとともに、男性・女性が共に参加できる自主事業に取り組みます。</p>	<p>利用者の方の申し出に対応できるように閲覧用ファイルを準備しています。</p> <p>地域より発信される防犯ニュースや広報誌は、目の止まるところに掲示し注意喚起を促しています。</p> <p>4月にスタッフの人権研修を行うと共に、人権尊重のリーフレットを何時でも読めるように置いています。</p> <p>年2回地域と共同して敷地内に季節の花を植えます。</p> <p>障害をお持ちの方へも分け隔ての無い対応を心がけています。</p> <p>対応の難しい時には、ケアプラザの方と連絡をとり、協力をお願いします。</p>	<p>横浜市ホームページなどをチェックし、館長以下全員が市重要施策等を理解できるよう取組みます。</p>	

	<p>(10) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズを把握し、魅力ある自主事業を計画します。 ・コミュニティハウス運営の柱の一つである自主事業については、大勢の誰もが参加しやすくするために参加費を廉価にまいります ・事業終了後にグループ組織の立ち上げを打診し、自主的な活動を促し、地域コミュニティの醸成に繋げてまいります。 ・稼働率の低い夜間の利用拡大 スタッフを2名配置して、夜間の自主事業の実施を進めます。 利用の少ない夜間に定期的な自主事業を計画し、夜間の稼働率に繋げていきます。 「ヨガ教室」等 	<p>夜間利用者の増加を目指し 2 自主事業を開催。 「ヨガ教室」 「和を楽しむ」 夜間利用のサークルを立ち上げることに繋がった。 幼児向けのものから高齢者の方にも参加頂ける自主事業を企画開催。</p>	<p>様々な活動を通して、グループの立ち上げに繋がるよう努力を続けます。</p>	
	<p>(11) 施設の維持管理計画</p> <p>維持管理については、利用者の方々が、気持よく、安心・安全に施設を利用していただけるように、できるところは自力で行い、資格や専門知識・技術の必要な分野は専門業者に委託し適正に行っていきます。</p> <p>① 建物・設備等の保守・点検について</p> <p>併設の施設と共同で、建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備及び給排水衛生設備など施設内の総合的な保守点検を委託し、安全で快適な環境を保持してまいります。</p> <p>② 清掃業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な清掃は、スタッフが行うとともに、トイレ等は専門業者も行い、快適な環境を保持してまいります。 ・日常清掃では負えないカーペットやガラス清掃、などは、年に3～4回、専門家に委託した清掃により行い、清潔な施設と環境を保持してまいります。 <p>③ 植栽・樹木の維持管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の植栽等については、適切な時期に委託による剪定を行い、開放感のある敷地を維持してまいります。 ・落葉樹の落ち葉の清掃については、地域の皆様の協力や併設の施設と共同で、スタッフによる清掃で清潔な状態を維持してまいります。 	<p>休館日に専門業者に委託して、施設の保守点検、定期清掃を行っています。 他施設とも連絡を取りあい、不具合また危険箇所については、早急に対応します。</p> <p>快適で清潔な施設として、利用者の多い時などは特にトイレの確認、汚れは気が付いたら清掃するよう、スタッフ全員が気にかけています。</p> <p>敷地内は緑が多く、大掛かりな剪定は専門業者に委託していますが、敷地内の清掃時には地域の方と共にス</p>	<p>定期的な保守点検を通して、館の美化安全に対しては引き続き対応していきます。</p> <p>スリッパが歩きづらい方、特に高齢者の方には安全面からも室内履きの持参。エレベーターの利用を勧めて行きます。</p>	

		<p>スタッフも清掃作業を行います。</p> <p>また、日々の落ち葉掃き・ゴミ拾いは勤務の中に取り入れています。</p>	
職員育成	<p>(12) 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>館長には施設の管理運営や地域活動に精通している者のうち適格者を、スタッフには公募により近隣地域から職務経験・地域での活動実践や職務適性を考慮して採用します。公募にあたっては、職務に相応しい能力のある人材を確保するため、地域や運営委員会へ情報を広く提供してまいります。</p> <p>原則的に月に一度の施設点検日及び年末・年始の6日間を除いて、毎日午前9時から午後9時まで（ただし、日曜・祭日は午後5時まで）開館することから、常に館長、館長補佐、スタッフを配置し、滞りの無い運営とサービスの提供を行なってまいります</p>	<p>全員、霧が丘在住のスタッフです。</p> <p>遅刻・欠勤をする方はいません。</p> <p>地域行事の参加、協力など、勤務外でも常に地域への関心を持つばかりです。</p>	<p>新しく加わるスタッフの方にも、地域の中の施設として、仕事と共に地域活動への参加・協力の必要性を伝えていきます。</p>
	<p>(13) 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修などで職員に徹底してまいります。 また、個人情報取扱特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、情報に接触できる職員を制限するなど、情報管理の適正化について、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出を防止するため、個人情報の持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止策、資料送付等における誤送付防止などを徹底します。 ・個人情報が、万一漏洩した場合は、速やかに漏洩の個人情報当事者に謝罪と原因説明を行うとともに、誤った情報の回収と正しい情報の送達を行うようマニュアルを作成しました。 また、施設協会事務局及び区役所管轄課へ報告し、指示を仰ぎ、漏洩の防止対策を講じるとともに、漏洩原因・対策などを公開してまいります。 	<p>年1回「個人情報保護について」研修を行う。</p> <p>名簿等、個人情報が記載されているものは事務室より持ち出さない。</p> <p>閉館時には、鍵のかかるロッカーに片付けています。</p> <p>パソコンは、パスワードを設定。</p> <p>使用していない時には、機の引き出しに片付けます。</p> <p>日頃より、スタッフ間の話の内容にも注意を払います。</p>	<p>自主事業など、個人情報の提供をお願いすることがあります。個人情報は必要な情報のみ提供頂くよう、引き続き注意していきます。</p>

	<p>①市民からの通報等 ②謝罪・情報回収・説明等 ③報告・指示等</p>		
財務	<p>(14) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持管理については、利用者の方々が、気持ちよく、安心・安全に施設を利用していただけるように、できるところは自力で行い、資格や専門知識・技術の必要な分野は専門業者に委託し適正に行ってまいります。 建物、設備、備品などの日常的な保守点検は、スタッフが効率よく漏れなく確認できるよう点検実施表を用いて行います 	<p>電球の取り換え、備品のチェック、修理、補修などスタッフの出来る事は行っていきます。</p> <p>12月に、和室の障子を張り替えました。</p> <p>年末年始休館日も、敷地内の見守りパトロールを10時16時の2回行います。</p>	<p>今後も継続してまいります。</p> <p>高所作業は、二人体制の時に対応するよう安全面にも、考慮してまいります。</p>

(15) 収入計画の考え方

収入の総額は約15,157千円で、内訳は、指定管理料14,855千円のほか、自主財源として、自主事業参加料150,500円、その他雑入151,500円となっています。

現状の施設環境維持及び利用者サービスの低下に陥らないよう、安定した運営のため指定管理費は現状維持としますが、自主財源の確保に一層努力し、経費の節減と収入増を図り、利用者サービスの向上に努めます

常に、節約を心がけ、再利用できるものは使います。自主事業の教材なども、手作りできるものは対応します。

印刷・コピーの利用が多くあります。適切なアドバイスにより、気持ち良く作業できるように努めて行きます。また、機器を良好な状態に保てるよう気になる時にはメンテナンスをお願いしています。

16) 増収策

・自主事業参加費につきましては、どなたでも参加し易くするため参加費は廉価に設定しておりますが、受益者負担の考えから、参加費（材料費）の設定を見直し、自主事業費の増収を図るとともに、自主事業内容の充実を図ります。

教材費の掛かるものは、相応の参加費を設定しました。

自主事業参加者の教材費に無駄が出ないように、準備の段階での打ち合わせを、欠かさないう引き続き注意します。

(17) 支出計画

単位 千円

項目		内容等	金額
人件費	職員	館長 1名(常勤)	3,306
	スタッフ	館長補佐 1名、スタッフ6名(非常勤)	3,986
	社会保険料等	社会保険料、健康診断費、福祉共済掛金	564
	小計		7,856
事務費	事務費	消耗品費、図書購入費、備品購入費、リース料、通信費	1,264
自主事業費		講師謝金、材料費、保険等	347
管理費 A	光熱水費	電気、ガス、水道料金	1,262
管理費 B	修繕費	設備、備品等の小破修繕	558
	清掃費	日常清掃、定期清掃、害虫駆除等	990
	施設管理保守	消防設備、空調設備、エレベーター包括点検等	682
	小計		2,230
公租公課		消費税等	1,073
事務経費		労務、経理、職員研修等	1,125

当協会理事会の予算・決算の議をえて、館としても適切な執行につとめました。

今後も事務局と連携して、適切な支出を行います。

	施設管理運営経費	15,157		
その他 (上記 4つの 視点以 外の項 目があ れば追 記)				
利用者 等の意 見	<p>(18) 利用者等の意見の把握方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声などでいただいたご意見・ご要望等は、より良いサービスを提供するための資源と受け止め、速やかに対応してまいります。 ・コミュニティハウスが独自に保有する様々な情報については、横浜市が保有する情報の公開に関する条例に基づき広く公開に応じることはもとより、コミュニティハウス運営の基本となる年度ごとの事業計画書及び自主事業とその結果報告、コミュニティハウスの運営にご意見をいただく運営委員会や利用者懇談会などの資料は、自主的に公開し、利用者の知る権利を尊重するとともに、コミュニティハウスの運営について、利用者の理解と信頼を得られるよう努めてまいります 	<p>年1回利用者懇談会を開催。</p> <p>「市民からの提案」を目のつくところに設置。</p> <p>なによりも、窓口での会話を通して</p> <p>小さなことでも耳を傾けるよう、スタッフ全員が心がけています。</p>		

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載。

令和元年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市霧が丘コミュニティハウス
対象期間	令和元年4月1日～令和2年3月31日
指定管理者	一般社団法人緑区区民利用施設協会
実施日	令和元年8月27日(火)、令和元年11月27日(水)、 令和2年3月9日(月)
点検方法	現地視察及び館長へのヒアリング
講評	良好
指摘事項	特になし
改善状況	館内の掲示物の更新を行い、利用環境の良い状態を整えた。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	-
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	年間合計12,709人。昨年度比約82%となった。
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	適正
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 -
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者 への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセ ンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の 把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況	年一回、利用者懇談会を開催し、利用者の生の声を聞 く機会を設けている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
	年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画
利用方法		利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
個人情報保護		個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出	適正
緊急時対策		緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
防犯・防災対策		防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
保険		施設賠償責任保険への加入状況	適正
その他研修等の報告		職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実 現に向けての取組状 況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正	
随時	運営委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	令和元年6月8日、10月26日、令和2年3月14日の計3 回実施。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	発生なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	発生なし
	喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	特になし
特 筆 す べ き 事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者の方々とのコミュニケーションを重視し、サービス向上の取組 に結び付けているといえる。また、年間を通して装飾に力を入れてお り、利用者の方から好評である。		男性利用者が女性利用者の半数ほどであるため、男性 も参加しやすい自主事業の立ち上げ等の取り組みが必要 といえる。